



iGCORE
Institute for Glyco-core Research

第8回 糖鎖技術研究セミナー

次世代バイオ医薬品を拓く糖鎖技術 (2)
～海外スタートアップ動向とレギュレーション～

【日時】 令和7年10月6日 (月) 15:30～17:30

【場所】 オンライン

抗体医薬に代表されるバイオ医薬品においては、安全でより高い薬効や持続性など、QOLに優れた医薬品に向けた技術開発が求められている。最近、既知の糖鎖生物学の知見をもとに、これをケミカルバイオロジーなどの技術を合体させることで新たな融合型後続医薬品が生まれ注目されている。その指標になるのがスタートアップで、本セミナーでは海外ベンチャー企業の技術開発やラインアップを紹介する。糖鎖モダリティの現況を概観し、スタートアップを含め新たな用途開発を開拓している先験的な研究事例とそれに関連するレギュレーションの関与について活発な議論の場を提供する。

挨拶 (15:30～15:40)

- ・主催者挨拶： 門松 健治 (糖鎖生命コア研究所 (iGCORE) 所長)
- ・趣旨説明： 平林 淳 (iGCORE戦略推進室長・特任教授)

講演会 (15:40～17:05)

【基調講演】 (15:40～16:25)

ケミカルバイオロジーとレギュラトリーサイエンスで進化する 中分子ペプチド創薬

出水 庸介 (国立医薬品食品衛生研究所、有機化学部・部長)

【講演1】 (16:25～16:50)

糖鎖均一化技術によるバイオ医薬品開発への挑戦

朝井 洋明 (株式会社糖鎖工学研究所、代表取締役社長)

【講演2】 (16:50～17:05)

海外スタートアップに見るバイオ医薬品開発動向と今後

中村 公哉 (名古屋大学、学術研究・産学官連携推進本部、
事業開発推進室、首席URA)

総合討論 (17:05～17:30)

お申し込みはこちらから

https://zoom.us/webinar/register/WN_JFpoZ73uSZmGRAZGELcJdw

主催：東海国立大学機構糖鎖生命コア研究所 (iGCORE)

共催：共同利用・共同研究拠点糖鎖生命科学連携ネットワーク拠点 (J-GlycoNet)

ヒューマンライコムプロジェクト (HGA)



iGCORE
Institute for Glyco-core Research